



朝学習、授業、宿題、スキマ時間でフル活用！



横浜市立師岡小学校 3年生ご担任
野村尚也先生

家庭へのタブレット持ち帰りが、5月から本格スタートすることをきっかけに、教材としてなじみのあった文溪堂に相談のご連絡をいただき、PuYoLi デジタル問題をご紹介。先行導入した学年で使い勝手がよかったので、学校全体でも広まりつつあるようです。

● 朝学習「^{もろおか}師岡タイム」にピッタリ！

朝学習「師岡タイム」では、漢字・計算のドリル教材や読書活動に取り組みつつ、あわせて PuYoLi も実施しています。PuYoLi は短時間で手軽に使い、自動で丸付けもされるので、朝学習に最適です。

また、授業の空いた時間や、課題を早く終えた子に対してなど、**どんなシーンでも活用できる**のはありがたいですね。

時程	月	火	水	木	金
8:25 ～8:45	師岡タイム 朝の会	朝会/師岡タ 朝の会	朝読タイム 朝の会	集会/師岡タ 朝の会	師岡タイム 朝の会
8:45 ～9:30			1 校 時		

● タブレット持ち帰り日に「宿題」として

週2回のタブレット持ち帰り日には、宿題として PuYoLi 「ミッションモード」 で問題を配信しています。紙プリントだと、答えの確認に時間差が出てしまいがちですが、PuYoLi はその場で自動採点されて正誤が分かるので、児童が継続して取り組みやすいようです。

また、教師にとっても、紙プリントの配布や採点の手間がなく、児童の結果がすぐに自動集計で一覧把握できるのは大きな利点になっています。

まさか… あの子が激変!? クラスの学力底上げを実感！

5月までは、宿題で紙プリントをメインに実施していましたが、ご家庭でやるように言われてから取り組む子が多い状況でした。6月から PuYoLi に切り替えたところ、進んで取り組めなかった子が自ら楽しそうに取り組むようになりました。これほどまでに児童が飽きずに自発的に学習している光景は、今まで見たことがなく、驚いています。

さらに、学習に取り組む姿勢だけではなく、学力の定着度にも変化が表れています。クラス全体の学力が底上げされていると実感しています。

▶楽しく取り組める児童画面

